拓心中だより

令和　３年　７月２１日
猿払村立拓心中学校
学校だより　第４号
発行責任者 校長 藤田　淳

『鍛える夏に』

校　長　藤田　淳

教室での授業再開、放課後活動の保障で始まった１学期。途中、緊急事態宣言が出て、制約が増えたものの、何とか登校が続けられました。様々な場面でご協力いただきました保護者の皆様に心から感謝申し上げます。

現在、ワクチン接種が行われていますが、当分の間は新しい生活様式が続きます。ただ、これまで人類はそうであったように、(現在は脅威ですが）この感染症もワクチンや有効薬により克服できるはずだと自分は考えています。

ただし、１日も早くこの不自由な生活が解消されることを祈りつつも、今は一堂に会することは避けた方がいいとせざるを得ない状況です。学校でも、“全校で”という形式はひかえ、オンラインの活用に切り替えています。

Zoom や Google Meet が当たり前になってきました。デジタルネイティブである中学生には違和感のない手段なのかもしれませんが、The 昭和な自分にはもどかしさというか違和感というか、どうにもしっくりきません。完全に代替手段です。

オンラインの会議や研修などは、現地に出向く手間暇がかからないことは利点ですが、それ以外はというと…。現状では対面に勝るコミュニケーションはないと自分は思っています。ただし、これからを生きる中学生には当たり前の方法になるでしょう。

その一方で、もしかしたらリアルとバーチャルの区別が付かない、人間の五感（脳）に作用するテクノロジーが出現したら、あるいは、人間の心（捉え方、感じ方）が変化したら、対面が代替手段になってしまうのかも…と考えたりもします。

なにを言っているのかと呆れている方もいらっしゃるかもしれませんが、The 昭和な自分には、子どもの頃には想像も出来なかった技術が出現しています。スマホなんて完全ＳＦ。自動運転は手塚治虫の世界ですから。(笑)

さて、話変わって、ここで気になるデータをお知らせします。

	１年生	２年生	３年生
１日４時間以上のスマホ	１４．３％	４４．８％	３１．６％
０時以降に寝る	７．１％	３７．９％	１５．８％

これは養護教諭による生徒との健康相談で明らかになった数値です。寝るまでスマホをいじっている、遅くまで起きているという生徒がこれだけいるということです。学習時間の確保はおろか、健康な生活も危ういということです。

この夏休み、拓中生には、自分で自分をコントロールする力（自律力）を鍛えてほしいと思います。もちろん、これまでの心身の疲れをリフレッシュすることが第一です。のんびり、ぼ～っとする時間を大切にしてほしいと思います。しかし、リフレッシュがただのだらだらモードになってしまうとかえって心身の疲れはとれません。

今年の夏は「鍛える夏」に！

各運動部大会結果！

６月下旬から各運動部の大会が本格的に行われています。拓心中学校は各部が健闘し、複数の部が全道大会に進出することになりました。夏季休業中の暑い時期と重なりますが、コンディションを整えて大会に備えてほしいと思います。

☆第３８回全日本少年軟式野球稚内支部大会 準優勝
〇北海道大会　７月１６日（金）～１９日（月）
　千歳市ほか　終了（２回戦敗退）
☆2021 年度 全日本ジュニアバドミントン選手権
　大会ジュニア新人の部北北海道予選会
　宗谷地区予選会　男子シングルス優勝　上野　隼
〇ジュニア新人の部（南・北北海道予選会）
　８月１０日（火）函館アリーナ
☆宗谷地区中体連剣道大会
　個人　優勝　山口　七聖　　準優勝　川谷　歩輝
〇第４２回 北海道中学校剣道大会　７月３１日(土)
　～８月１日（日）湿原の風アリーナ釧路
☆宗谷地区中体連野球大会
　１回戦　対稚内・宗谷・稚内南　６－７　敗退
☆宗谷地区中体連バレーボール大会
　予選Ｂブロック　敗退　対歌登中　１－２　負
　　対利尻中　０－２　負
☆宗谷地区中体連バドミントン大会
　男子２回戦　対天北中　１－２　敗退
　女子２回戦　対稚内中　０－３　敗退

新型コロナウイルス対策 継続を！

夏季休業中も、マスク着用・手指消毒・手洗い・咳エチケットなど感染防止対策を継続してください。また、健康観察シートの記入も忘れずにお願いします。生徒指導部の「夏休みの生活」や保健だより「スマイル」も確認し、対策を徹底してほしいと思います。

8月 拓中の予定

11	水	学校閉庁日
12	木	学校閉庁日
13	金	学校閉庁日
14	土	
15	日	
16	月	夏季休業最終日
17	火	2学期始業式
18	水	スクールカウンセラー来校
19	木	体育祭総練習
20	金	
21	土	
22	日	体育祭
23	月	振替休業
24	火	
25	水	
26	木	
27	金	常任委員会
28	土	漢字検定
29	日	
30	月	スクールカウンセラー来校
31	火	5時間授業

8/11～13 は
学校閉庁日です

期間中は教職員が出勤しません。緊急のご用がある方は、猿払村教育委員会（ＴＥＬ２－３０１１）までご連絡下さい。

北海道教育委員会より、保護者が児童生徒の悩みや心身の変化等について気兼ねなく相談することができる「児童生徒の相談窓口一覧」の紹介がありましたので、お知らせします。

主な相談窓口（北海道）

名称	所管等	電話番号	受付	概要
子ども相談支援センター （24時間子供SOSダイヤル）	北海道教育委員会 （文部科学省）	0120-3882-56 (0120-0-78310)	毎日24時間対応	いじめ、不登校、友人関係、親子関係、ＬＧＢＴ、性被害、家庭の事情で自分の時間がとれないなど、様々な悩みを相談できます。
（メール相談）		doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp		
児童相談所虐待対応ダイヤル「189」	北海道保健福祉部 （厚生労働省）	189 （いちはやく）	毎日24時間対応	虐待の疑いがあるなど、虐待に関する悩みを児童相談所に通告・相談できます。
少年サポートセンター 「少年相談110番」	北海道警察	0120-677-110	平日8:45～17:30	いじめ・犯罪等の被害に悩む子どもやその家族が警察に相談できます。
子どもの人権110番	法務省	0120-007-110	平日8:30～17:15	いじめ・体罰等について、法務局職員・人権擁護委員に相談できます。
チャイルドラインほっかいどう	認定NPO法人 チャイルドライン支援センター	0120-99-7777	毎日16:00～21:00 (12/29～1/3除く)	18歳までの子どもが電話・チャットで悩みを相談できます。
性暴力被害者支援センター北海道 （SACRACH さくらこ）	北海道、札幌市	050-3786-0799 または ＃8891	平日10:00～20:00 （土日祝、12/29～1/3除く）	子どもや大人が性暴力の被害について相談できます。
		sacrach20191101@leaf.ocn.ne.jp		
こころの電話相談	北海道立精神保健福祉センター	0570-064-556	平日9:00～21:00 土日祝10:00～16:00	様々な悩みを相談できます。
北海道いのちの電話	社会福祉法人 北海道いのちの電話	011-231-4343	毎日24時間対応	様々な悩みを相談できます。